

平成 30 年度

ラダー・初心者教育内容

研修の目的

1. 基本的な看護実践が安全・安楽に実践できる。
2. チームメンバーの役割を理解し、はたすことができる。
3. 病院・看護部の理念を理解し、専門職業人・社会人として責任のある行動ができる。
4. 研修や看護実践を通して看護の技術を習得し、主体的な自己学習、自己研鑽つなげることができる。

時期	目標、ねらい	内 容
新卒者研修 I 4/5 (木) 4/6 (金) 4/9 (月) <3日間>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的看護技術の知識・技術・態度を実践レベルで学ぶ。 2. 専門職として働く上での心構えができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・病院・看護部組織を知る。 ・看護専門職としての責任を理解する。 ・新人教育計画を理解し、自己の成長・目標をイメージする。 ・プリセプターシップ、支援体制を理解する。 ・看護場面での安全管理の方法・必要性を修得する。 ・感染防止の方法・必要性を修得する。 ・薬剤の基礎的な知識を習得する。 ・演習で基本的看護技術の知識の再確認と技術の修得をする。 オムツ交換、口腔ケア、移乗、採血、静脈注射、点滴静脈注射、褥瘡予防・ポジショニングなど 	講義、演習、グループワークを適宜実施 <ul style="list-style-type: none"> ・看護部の理解 ・新人研修教育計画、プリセプターシップ ・個人目標ファイルの活用 ・感染管理 ・排泄援助におけるオムツの適切な使用 ・褥瘡予防 ・薬剤の基礎知識 ・転倒転落予防、移乗 ・看護師としての責任 ・静脈注射の指針、法的責任について ・安全で確実な与薬 ・口腔ケア ・採血 ・注射(ワンショット、点滴静脈注射) ※1年後のゴール目標 評価：受講態度、アンケート、レポート
新卒者研修 II 5/18 (金) <1日>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護記録の目的を理解し、看護記録基準・手順に沿った看護の適切な記録方法を学ぶ。 2. 重症度、医療・看護必要度を理解し、適切な評価と記録方法を学ぶ。 3. 基本的看護技術の知識・技術・態度を実践レベルで学ぶ。 一時的吸引・酸素療法など 	講義、演習、グループワークを適宜実施 <ul style="list-style-type: none"> ・看護必要度 ・看護記録 ・電カル操作 ・演習 一時的吸引・酸素療法…など ・e-ラーニング (フィジカルアセスメントを進める) (導尿、膀胱留置カテーテルの挿入と管理) (薬剤について 説明する時・使う時) 評価：受講態度、レポート、アンケート

時期	目標、ねらい	内 容
プリセプター プリセプティ合同研修 6/1 (金) < 半日 >	1. プリセプターは、プリセプティの個別性とそれに合わせた関わり方がわかる。 2. プリセプティは、自己の傾向を理解し、看護師として成長するための課題がわかる。	プリセプティとプリセプターが、互いに成長でき信頼関係を構築するために、話し合いや協力するワークを行う。 評価：受講態度、レポート、アンケート
教育専従者面接	・現状報告と不安や悩みの表出	年 2～3 回実施する(6 月、11 月、必要時)
新卒者研修 III 6/15 (金) < 1 日 >	1. 基本的看護技術の知識・技術・態度を実践レベルで学ぶ。 ・安全で確実な与薬。 ・安全で確実な指示受け。 ・マニュアルに沿って摂食嚥下、NST に関する知識、技術を修得する。 2. ハイリスクな薬剤に関する基本的知識を修得する。 3. 3 か月を振り返り課題を整理し、目標が表出できる。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・安全な与薬 ・安全な指示受け ・摂食嚥下訓練に関する一連のフロー ・NST に関すること ・薬の知識② (救急薬品、循環動態に影響する薬剤、ハイリスク薬、麻薬の取り扱い) ・3 か月のリフレクション 評価：受講態度、レポート、アンケート
医療機器安全研修 5/2 (水) 5/11 (金) 5/23 (水) 6/6 (水) or6/13(水) < PM >	1. 医療機器の適正使用に関する知識と技術の習得。	講義、演習 ・ME センターの業務と機械の貸出・返却 ・病院における電気と医療ガス設備 ・酸素療法器具の正しい取扱い ・生体情報モニター、パルスオキシメーターに関する原理、使用上の注意 ・輸液ポンプ、シリンジポンプ、除細動器、低圧持続吸引器、マスク型人工呼吸器・など 評価：アンケート
外来体験 7～8 月中	1. 外来受診時の患者の理解を深める。 2. 外来で行われている看護を学ぶ。 3. 地域で暮らす患者への継続看護を考えることができる。	体験研修：外来看護を体験する。 評価：終了後レポート、アンケート

時期	目標、ねらい	内 容
新卒者研修 IV 7/20 (金) <1日>	1. 正しい看護技術の実践と、優先順位を考えた行動ができる。 2. 輸血療法に必要な基本的な知識、技術、態度を学ぶ。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・多重課題シミュレーション 「複数患者の検温」 ・輸血療法 (血液製剤の取り扱い上の注意点、管理法、実施方法、副作用時の対処) ・eラーニング (今どきのバイタルサインの評価方法) 評価：受講態度、レポート、アンケート
新卒者研修 V 8/17 (金) <1日>	1. 標準看護計画、共同看護計画を理解し、情報を整理し看護の方向性を考えることができる。 ・患者・家族と共に看護の目標、計画、実践、評価ができる。 2. 地域連携に関することを実践レベルで学ぶ。 3. 看護場面における感染対策を学ぶ。 4. 患者・家族対応を学ぶ。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・患者と共に立てる看護計画の理解 ・看護の評価をする ・地域連携 ・感染対策 (カテーテル関連血流感染予防策など) ・コミュニケーション能力を向上させ、患者・家族対応を学ぶ 評価：受講態度、レポート、アンケート
新卒者研修 VI 9/21 (金) <1日>	1. 緊急時における看護師の役割と基本的対応、態度を学ぶ。 ・急変時のアセスメントができる。 ・患者急変時に、他のスタッフの指時を受けて行動をとることができる。 ・救急蘇生の知識・技術・態度を修得する。 ・SBAR を用いて報告・連絡・相談ができる。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・急変時シミュレーション 「転倒」「窒息」 ・救急カート、AED の取扱い ・挿管介助、バックバルブマスクの組み立て、意識レベル確認、気道確保、心臓マッサージ、人工呼吸・・・など ・eラーニング (輸液管理と I N O U T バランス) (新ガイドラインで読み解く心肺蘇生) 評価：受講態度、レポート、アンケート

時期	目標、ねらい	内 容
新卒者研修 VII 10/19 (金) <1日>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 糖尿病を理解し基本的看護を学ぶ。 2. メンバーシップを理解し、チームの一員として協働するための具体的な行動を考える。 3. 外来体験を振り返り学ぶ。 4. 6カ月の振り返り課題を整理し、目標が表出できる。 	<p>講義、演習、グループワークを適宜実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病看護 ・メンバーシップの理解 ・外来体験の振り返り ・半年経過のリフレクション ・eラーニング (見逃さない！心電図の異常波形) <p>評価：受講態度、レポート、アンケート</p>
新卒者研修 VIII 11/16 (金) <1日>	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん化学療法看護の基本的知識・技術・態度を学ぶ。 2. 安全な看護の提供のための危険予知トレーニングを学ぶ。 3. 検査時の看護を振り返り学ぶ。 4. 基本的看護技術の知識・技術・態度を実践レベルで学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・エンゼルケア 	<p>講義、演習、グループワークを適宜実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん化学療法看護 (がん看護、がん化学療法時の観察、対応) ・KYT ・検査時の看護の振り返り ・エンゼルケア ・eラーニング (死後のケア、エンゼルケアの基本) <p>評価：受講態度、レポート、アンケート</p>
新卒者研修 IX 1/18 (金) <1日>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療安全推進活動を理解し、自己の行動に取り入れることができる。 2. 感染防止策を学ぶ。 3. 認知症の理解と看護を学ぶ。 4. 看護実践と看護倫理を学ぶ。 	<p>講義、演習、グループワークを適宜実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全対策、事故防止 ・感染防止 (疾患別予防策、ノロ、インフルエンザなど) ・高齢者の特徴、認知症の理解と看護 ・看護倫理の理解 <p>評価：受講態度、レポート、アンケート</p>
新卒者研修 X 3/15 (金) <1日>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 次年度に向け、課題を整理し目標を表出できる。 <ul style="list-style-type: none"> ・1年の振り返りができる ・看護観を語る事ができる 	<p>グループワーク、発表</p> <p>評価：参加態度、レポート、アンケート</p>

平成 30 年度 医療機器安全管理研修

1. 目的：医療機器の適正使用に関する知識と技術の習得
2. 参加者：新卒看護師及び新入職看護師希望者
3. 会場：2階講堂
4. 開催日程と内容

日 時	内 容
平成 30 年 5 月 2 日 (水) 13:15~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ MEセンターの業務と機器の貸出・返却について ・ 病院における電気と医療ガス設備、医療ガスボンベの正しい取り扱い ・ 酸素療法器具の正しい取り扱いと酸素流量計の取り扱い
平成 30 年 5 月 11 日 (金) 13:15~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ 輸液ポンプの原理と取り扱いについて (実技) ・ シリンジポンプの原理と取り扱いについて (実技)
平成 30 年 5 月 23 日 (水) 13:15~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生体情報モニターとパルスオキシメーターについて 「原理、使用上の注意点、アラームなど」(実技) ・ 除細動装置の原理と正しい使い方 (実技)
平成 30 年 6 月 6 日 (水) or 6 月 13 日 (水) 13:15~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ フットポンプ (深部静脈血栓症の予防) 実際の装着体験 装着の原理とアラーム対応 ・ 低圧持続吸引器の取り扱いと操作 (実技) ・ マスク型人工呼吸器の原理、観察点、操作、確認

平成 30 年度 新人面接

- 目的：1. 職場適応状況を確認する
2. リアリティショックの状況把握と OJT の進捗状況把握
 3. 不安・悩みの表出、健康状態チェック

時期・回数：2~3回/年 6月、11月、必要時